

平成22年度 産業振興奨励事業について

1. 良食味米生産推進対策事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…水稲

事業内容…有機肥料・土壌改良材等の投入に加え、軽種馬等の副産物である堆肥を併用した土づくりを基本とし、化学肥料及び化学合成農薬の使用を抑制し、環境への負担を軽減する農業を推進する。加えて、消費者に対して「安全・安心」、更には良質で高品質な農産物の提供を図り、農業収入の確保及び安定を図る。

対象資材…有機肥料（有機885・有機150・有機260）及び土壌改良材（ケイカル・ケイカリン）

事業費…7,707,000円

補助額…2,312,100円（JA助成30%）

2. 草地基盤強化対策事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…牧草

事業内容…土壌診断に基づいた土壌改良材の投入と草地の更新を推進するとともに適正な除草剤散布による雑草処理を推進し、より一層の地力増進、良質な粗飼料の確保と農業収入の安定を図る。

対象資材…土壌改良材（炭カル・ヨーリン）、除草剤（ラウンドアップ乳剤・アージラン乳剤・ハーモニー水和剤）

事業費…5,832,000円

補助額…2,333,000円（JA助成40%）

3. 施設野菜等長期生産体制整備事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…ミニトマト、トマト、きゅうり、ピーマン、ホウレン草、イチゴ、メロン、花卉

事業内容…静内地区においては、軽種馬経営等からの施設園芸への経営転換を推進しているが、ハウス設備及び加温ボイラー等への初期投資額が大きな障壁となっている。このことから、当事業を行い、経営転換の円滑化、更には農業経営及び農業収入の安定化を図る。

対象資材…ハウス設備及び付帯設備

事業費…7,231,000円

補助額…1,205,000円（JA助成16.7%）

4. 黒毛和牛生産基盤安定化支援対策事業（事業年度：平成22年度終了）

対象作目…①繁殖素牛（黒毛和牛素牛生産に係る繁殖素牛導入）

②自家保留牛（本事業の導入牛の産子で、別に定める審査会で承認を受けた雌牛）

③指導者の招聘（先進地等から指導者を招聘し、研究会及び技術講習等により飼養管理技術等の習得及び向上を図る）

事業内容…複合経営への転換、新規参入者にとっては、繁殖素牛の導入及び施設等への初期投資額が大きな負担となることから、現有施設の有効活用を図り、生産基盤の強化と農業収入の安定を図る。

事業費…27,500,000円

補助額…6,125,000円

5. 施設園芸地力増進対策事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…園芸作物

事業内容…ハウスの床土は、各経営において維持管理を行っているが、長期間の使用による地力等の衰えにより、収量低下等の影響が出ている。このため有機堆肥の施用を促進することにより、地力維持、収量の増加及び品質の向上を図り、農業収入の安定を図る。

対象資材…有機資材

事業費…1,800,000円

補助額…450,000円（JA助成25%）

※上記JA助成以外にも町からの助成金がございます。